



2021年3月期第2四半期 決算説明資料

林兼産業株式会社

2020年11月13日

連結損益計算書の概要



(単位:百万円)

	2020年3月期 第2四半期累計	2021年3月期 第2四半期累計	
		実績	前年増減
売上高	22,393	22,373	▲20
営業利益	576	628	52
経常利益	637	720	82
親会社株主に帰属 する四半期純利益	349	1,003	654

前期との主な変動要因

売上高	新型コロナウイルス感染症拡大の影響から巣ごもり需要が高まり家庭用食品の販売数量が増加したものの、外食産業向けの食肉加工品の販売数量が減少したことにより減収
営業利益	販売費および一般管理費が減少し増益
経常利益	営業利益の増加や営業外収支の改善により増益
親会社株主に帰属 する四半期純利益	賃貸用不動産(大阪市港区)の売却益もあり増益

セグメント別の売上高・営業利益



(単位:百万円)

	2020年3月期 第2四半期累計	2021年3月期 第2四半期累計	
		実績	前年増減
売上高	22,393	22,373	▲20
水産・機能食品事業	2,401	2,398	▲2
畜産食品事業	9,496	9,671	174
飼料事業	9,216	9,158	▲57
その他の事業	1,279	1,144	▲135
営業利益	576	628	52
水産・機能食品事業	84	120	35
畜産食品事業	51	7	▲43
飼料事業	754	809	55
その他の事業	147	153	6
消去又は全社	▲461	▲463	▲1

連結貸借対照表の概要



(単位:百万円)

	2020年3月期末	2021年3月期 第2四半期末	
			増減
流動資産	14,448	16,266	1,817
固定資産	15,234	14,271	▲963
資産合計	29,683	30,537	854
流動負債	14,099	14,098	▲1
固定負債	6,982	6,620	▲361
負債合計	21,081	20,718	▲362
純資産合計	8,601	9,818	1,217
負債純資産合計	29,683	30,537	854

連結キャッシュ・フロー計算書の概要

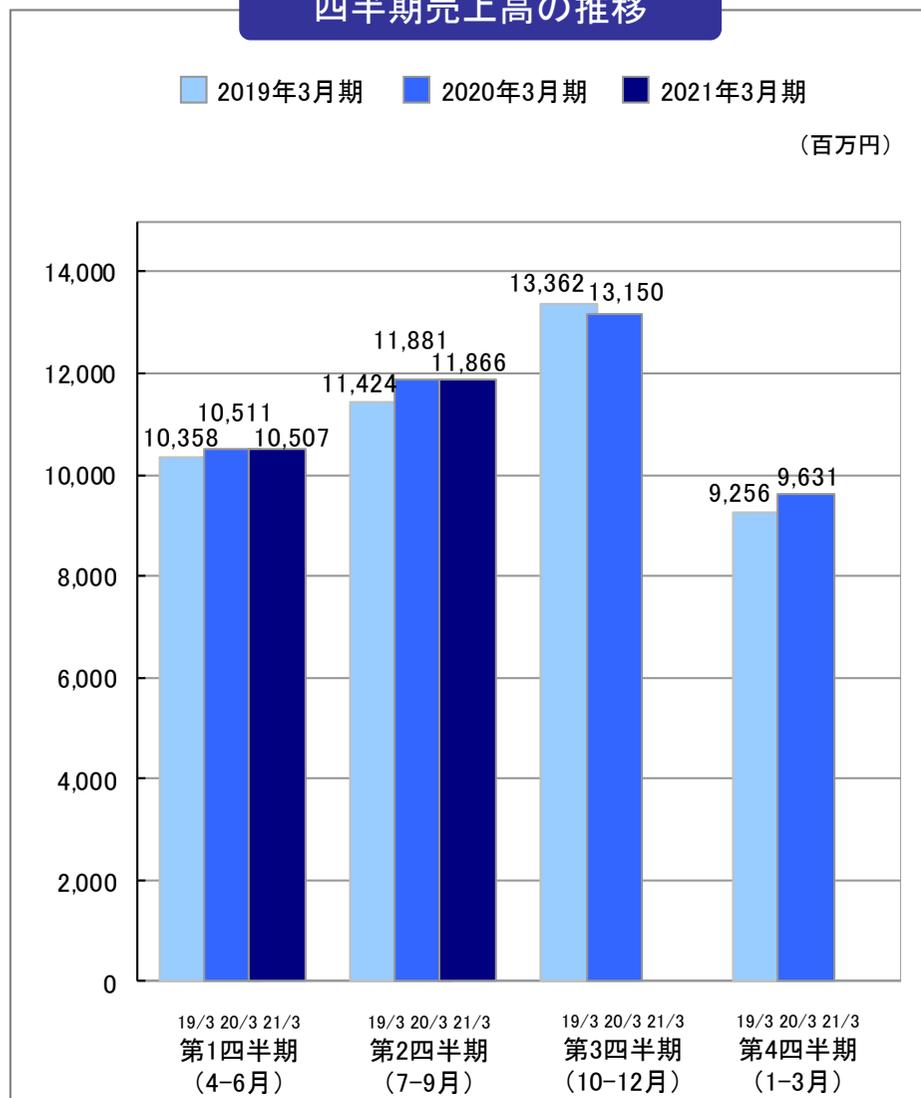


(単位:百万円)

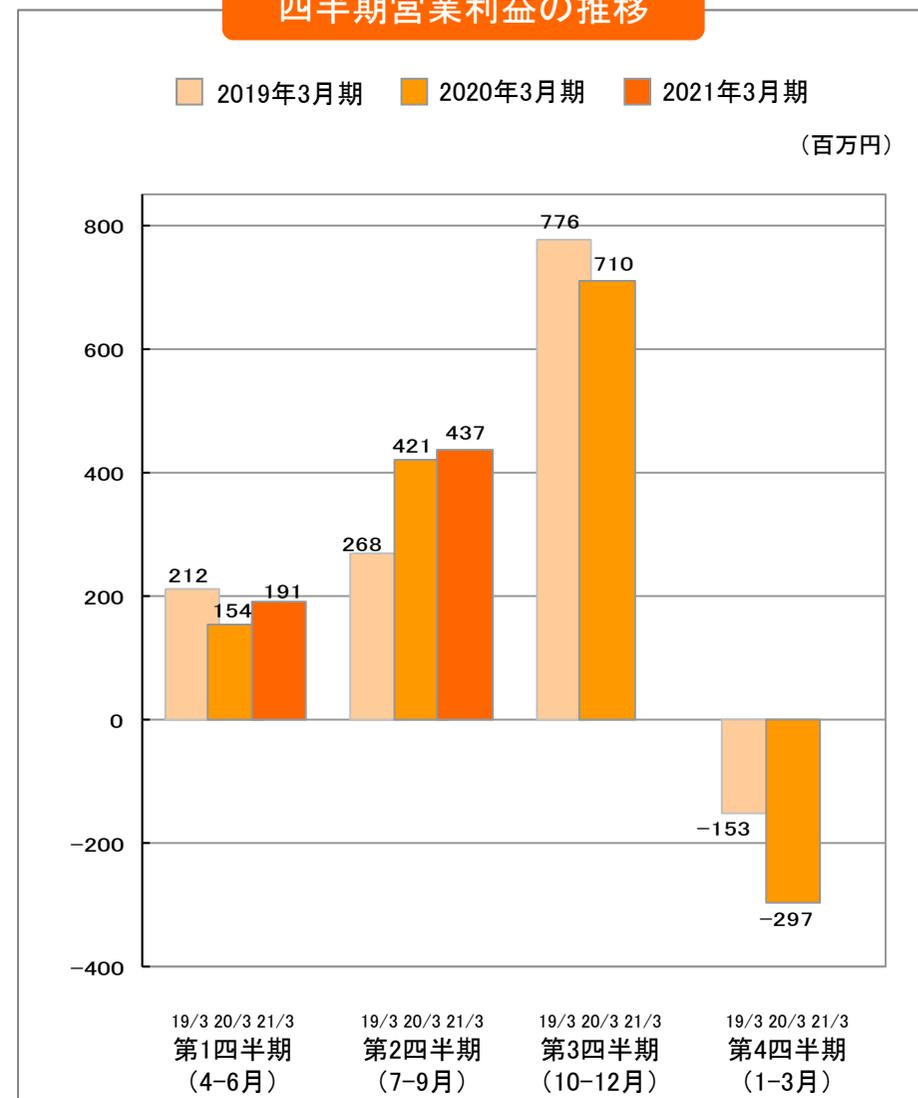
	2020年3月期 第2四半期累計	2021年3月期 第2四半期累計	
			前年増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲2,339	▲209	2,130
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲400	1,037	1,437
フリー・キャッシュ・フロー	▲2,740	828	3,568
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,642	▲867	▲2,510
現金及び現金同等物の増減額	▲1,097	▲40	1,057
現金及び現金同等物の期首残高	2,229	1,551	▲677
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,131	1,511	380

四半期連結業績の推移（売上高・営業利益）

四半期売上高の推移



四半期営業利益の推移



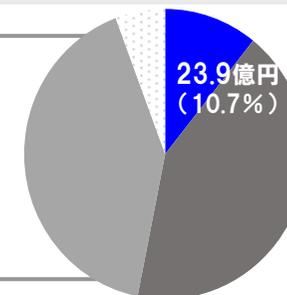
セグメントの状況（水産・機能食品事業）

概況：機能性素材の中国向け輸出減少により減収、魚肉ねり製品の売上増加により増益

水産・機能食品事業

売上高 23億98百万円（前期比 0.1%減）

営業利益 1億20百万円（前期比 42.5%増）

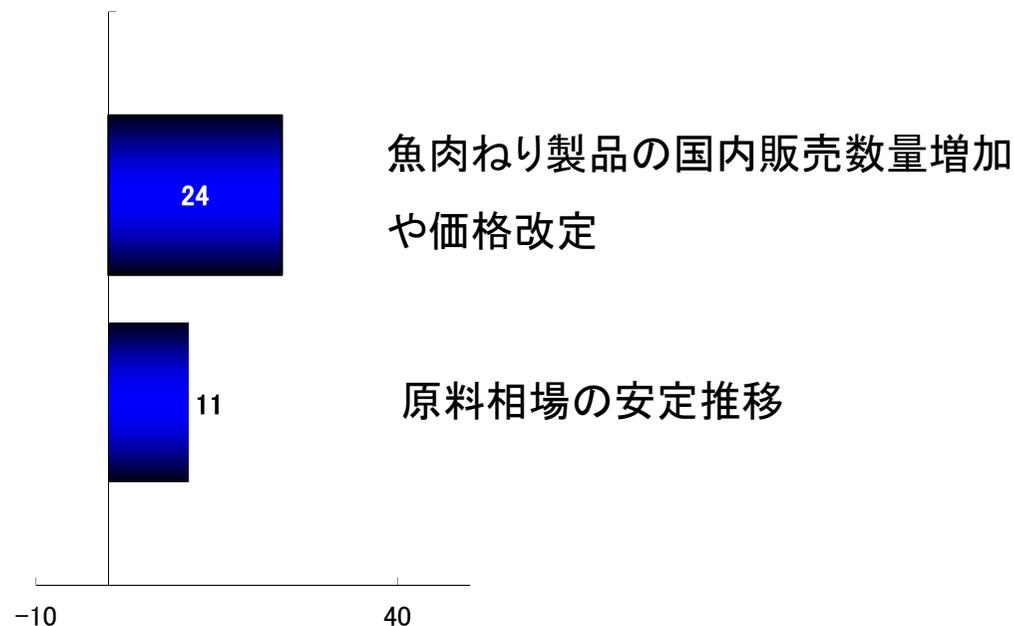


営業利益の増減要因

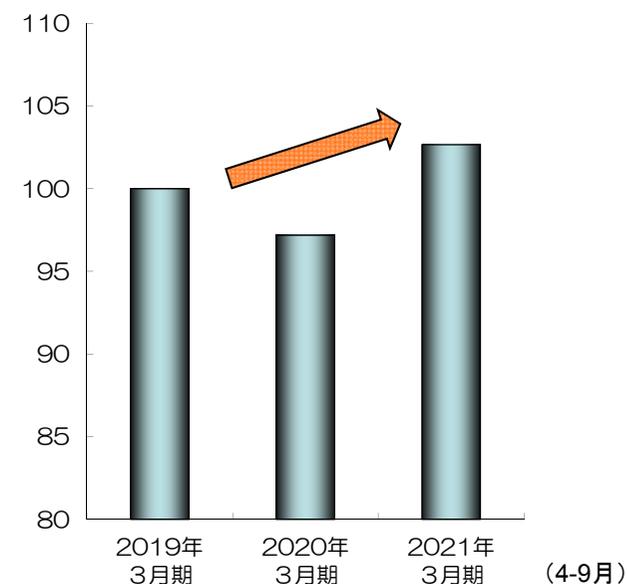
営業利益の増加 35百万円

魚肉ねり製品販売数量推移

（単位：百万円）



（2019年3月期を100とする）



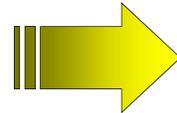
セグメントの進捗状況（水産・機能食品事業）

水産・機能食品事業

施策

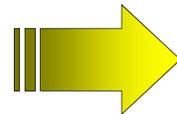
状況

家庭用加工食品の強化



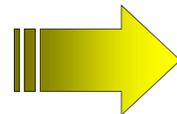
- ・ 魚肉ねり製品販売数量：国内向け（前期比 10.3%増）
海外向け（前期比 14.0%減）

業務用加工食品の強化



- ・ 介護食：ソフトクレープ販売数量増加（前期比 1.0%増）

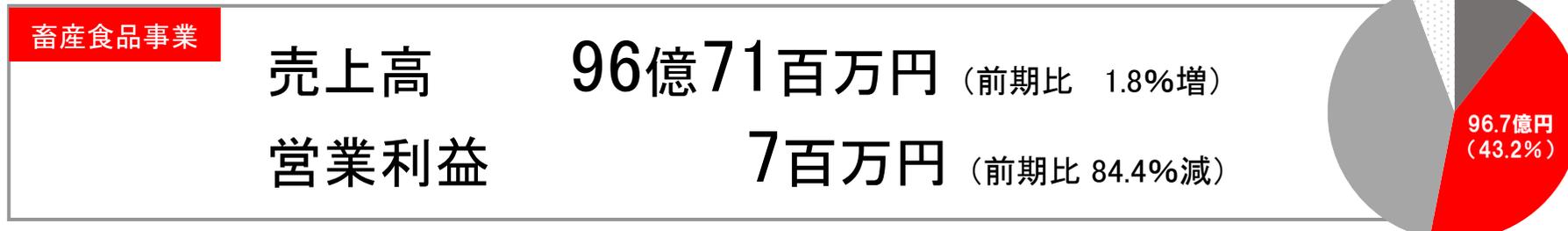
機能性素材の拡大



- ・ エラスチン販売数量減少（前期比 28.6%減）
- ・ ヒシエキス販売数量増加（前期比 33.1%増）
- ・ アスコフィラン販売数量増加（前期比 403.7%増）

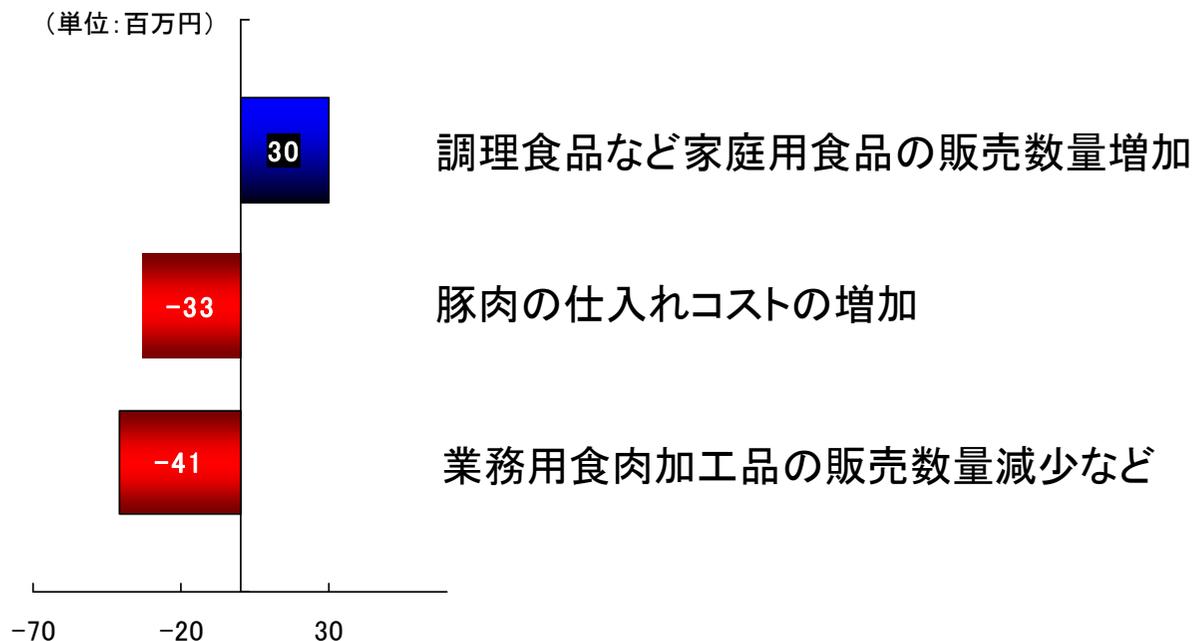
セグメントの状況（畜産食品事業）

概況：調理食品などの数量増加により増収、業務用食肉加工品の数量減少などにより減益



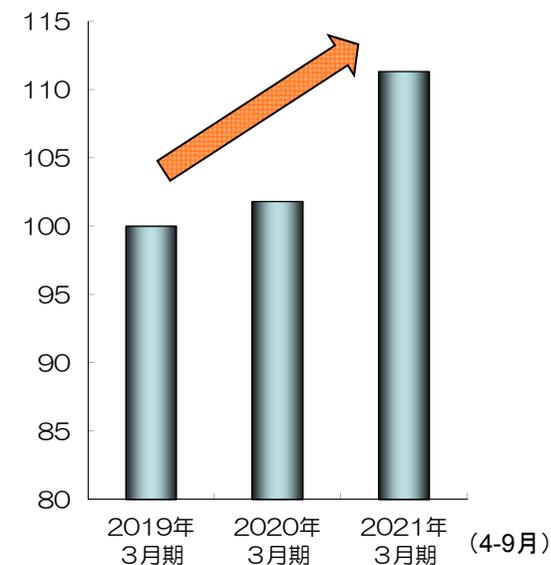
営業利益の増減要因

営業利益の減少 ▲43百万円



調理食品の販売数量推移

(2019年3月期を100とする)



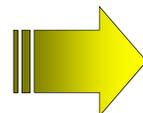
セグメントの進捗状況（畜産食品事業）

畜産食品事業

施策

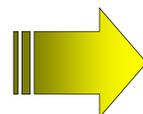
状況

食肉供給体制の最適化



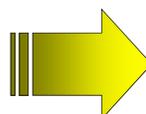
- ・ 国産豚の仕入れと販売の見直し

食肉・加工品販売の強化と一体化



- ・ 調理食品(レトルト商品)の販売数量増加
- ・ 大手量販店向け牛肉の販売数量増加
(前期比10.0%増)

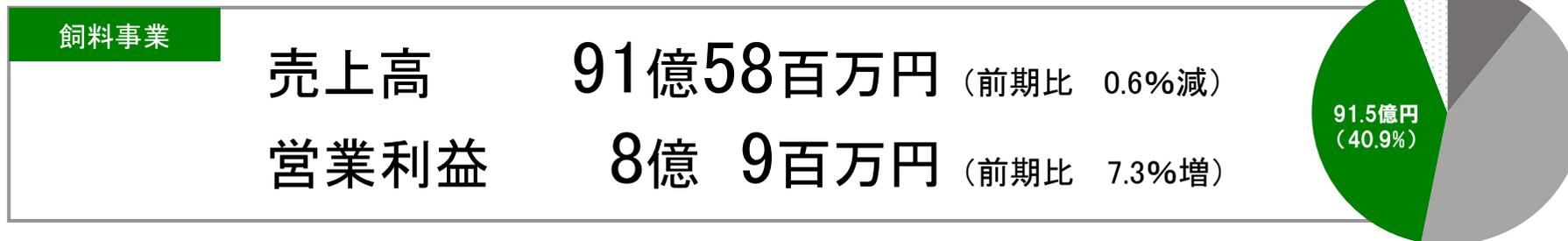
生産体制再編による効率化



- ・ 生産品目の整理と工場再編計画の立案
- ・ 市場のニーズに合ったミートパックの生産開始

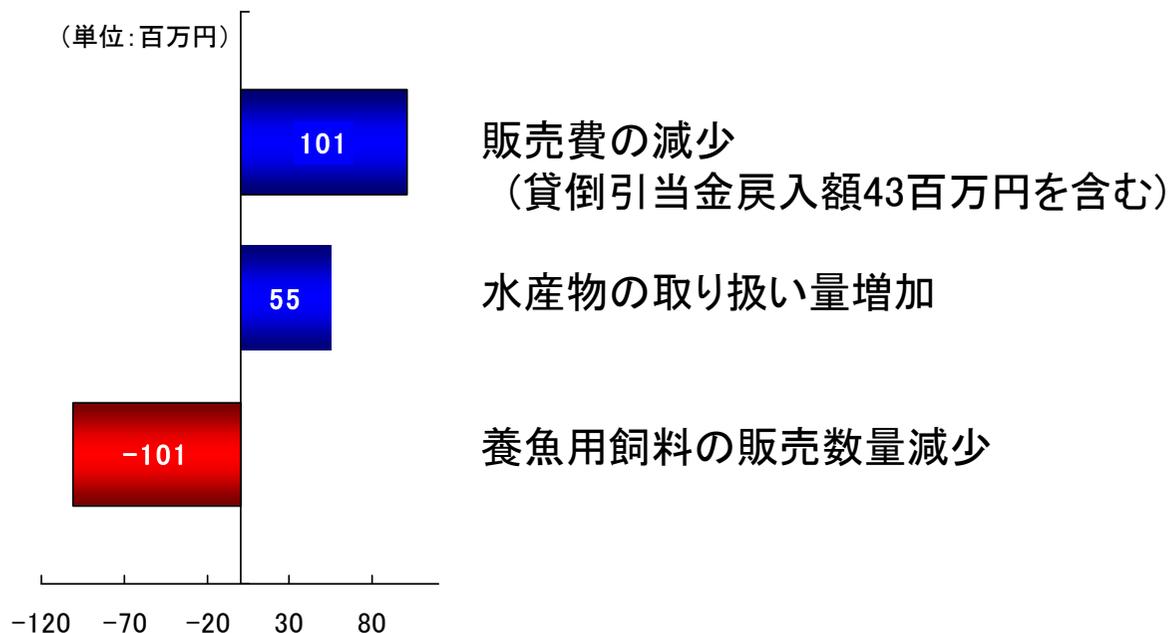
セグメントの状況（飼料事業）

概況：養魚用飼料の販売数量減少により減収、販売費の減少により増益



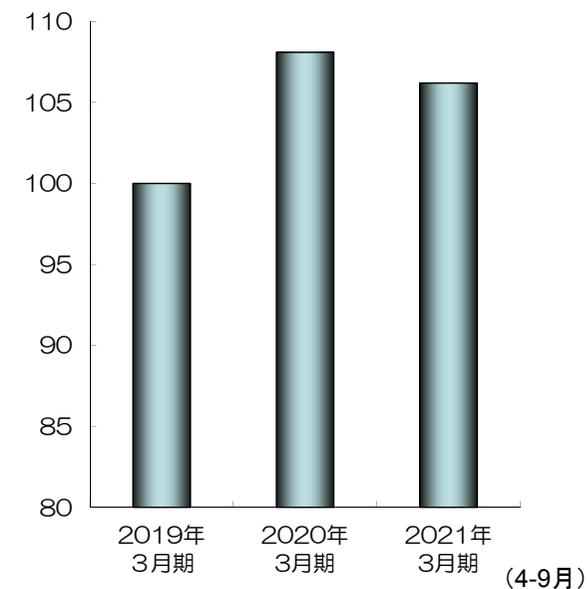
営業利益の増減要因

営業利益の増加 55百万円



養魚用飼料販売数量推移

（2019年3月期を100とする）



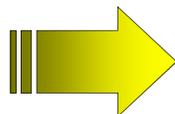
セグメントの進捗状況（飼料事業）

飼料事業

施策

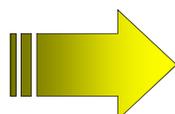
状況

養魚用飼料の差別化販売



- ・大手ブリ養殖業者と連携、肉質改善を目指した飼料を販売開始
- ・海外輸出対象国と数量の拡大（前期比 56.0%増）
- ・マグロ用配合飼料の販売拡大（前期比 74.6%増）

高品質畜産物生産に特化した畜産飼料の販売



- ・甘味・旨味を向上させる高品質黒豚用飼料を開発中
- ・霧島黒豚の発育および肉質改善飼料の開発中

連結損益計算書



(単位: 百万円)

	2020年3月期 第2四半期累計		2021年3月期 第2四半期累計		前年増減		主な要因
	実績	売上高比	実績	売上高比	実績	売上高比	
売上高	22,393	100.0%	22,373	100.0%	▲20		(百万円) 営業外収益 33 営業外費用 3 営業外収支改善 29 経常利益率0.4ポイントアップ 賃貸用不動産売却益 781
売上原価	18,734	83.7%	18,808	84.1%	73		
販売費及び一般管理費	3,083	13.8%	2,936	13.1%	▲146	▲0.6%	
営業利益	576	2.6%	628	2.8%	52	0.2%	
受取配当金	50		54		3		
その他	91		122		30		
営業外収益合計	142		176		33		
支払利息	77		68		▲9		
その他	3		16		12		
営業外費用合計	81		84		3		
経常利益	637	2.8%	720	3.2%	82	0.4%	
特別利益合計	14		808		793		
特別損失合計	61		48		▲13		
税金等調整前四半期純利益	590		1,480		890		
法人税等合計	204		434		230		
非支配株主に帰属する四半期純利益	36		42		6		
親会社株主に帰属する四半期純利益	349	1.6%	1,003	4.5%	654	2.9%	

(単位:百万円)

	2020年3月期 実績	2021年3月期			
		第2四半期累計実績	前年増減	通期計画	前年増減
売上高	45,175	22,373	▲20	45,000	▲175
営業利益	988	628	52	620	▲368
経常利益	1,288	720	82	750	▲538
親会社株主に帰属する 当期純利益	874	1,003	654	1,350	475

2021年3月期 通期の見通し

第2四半期連結累計期間の業績は概ね予想どおり推移しており、2020年5月19日に発表した通期の連結業績予想に修正はありません。今後経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。



本資料で記述している将来予測および業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により実際の業績は記述している将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることを御承知おき下さい。

IRお問い合わせ先

林兼産業株式会社 管理本部総務部

TEL 083-266-0210

IRサイト <http://www.hayashikane.co.jp/ir/index.html>